

日本大学生物資源科学部

森林学科

“私がつくる、地球の未来”



Illustrated by K. Suzuki

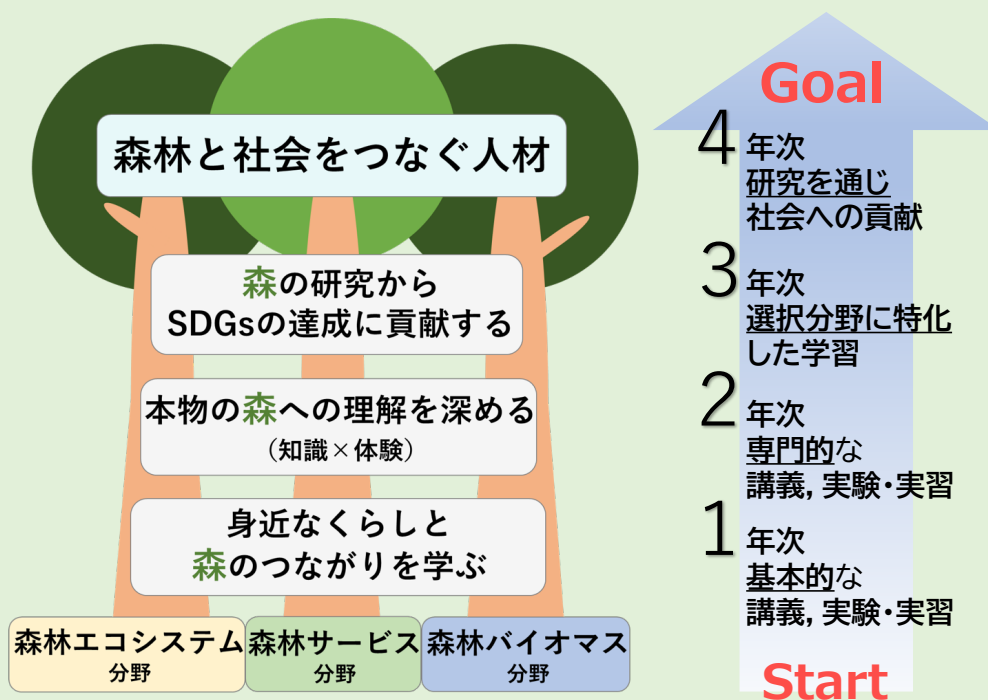
Nihon University Department of **Forest Science**

令和5年度から“森林学科”に生まれ変わりました！

森林生態系と私たちの暮らしのつながりを意識しながら、自然科学（理系）と社会科学（文系）の視点から“森の恵み”を持続的に活用するためのアイデアや実践を学びます。

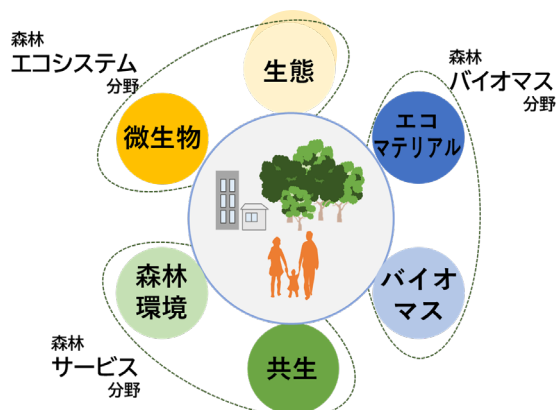
「森林エコシステム」・「森林サービス」・「森林バイオマス」の3つの分野を通じて新たな可能性を考えていきます。

森林学科 学びのコンセプト



3つの分野「森林エコシステム」・「森林サービス」・「森林バイオマス」には**6つのキーワード**（テーマ）があります。幅広いテーマから興味あるテーマを見つけることができます。

森林学科の3つの分野 6つのキーワード



森林エコシステム分野 生物多様性と生態系の維持を扱う分野

生態 森林全体の物質循環や森林生態系の仕組みをマクロの視点で学びます
微生物 森林の微生物の種類・特徴や生物との関係をミクロの視点で学びます

森林サービス分野 森林環境の保全、森と人が共生する社会づくりを扱う分野

森林環境 森林と水や気象との関係を長期的かつ広域的な視点から学びます
共生 森の管理、森林環境教育の視点で森林と社会との関わりについて学びます

森林バイオマス分野 木質材料やその構成物質などの利用を扱う分野

バイオマス エネルギー源として森林資源の活用や新素材の開発などを学びます
エコマテリアル 木造建築や建築資材、機能性材料の開発などについて学びます

科目の紹介



身近な暮らしと
森のつながりを学ぶ

1年次 基本的な講義, 実験・実習

森林概論 I・II

森林科学の基礎を、学科の先生が代わる代わる講義する**オムニバス形式の入門授業**です。森林科学の主要なテーマ毎に章立てされ、各専門分野の視点から、それぞれのテーマについて理解を深める構成となっています。

講義の最初で**森林科学を俯瞰し、SDGsとの関わり**について学びます。その後、各専門分野の概要を学ぶことで、今後の学習に繋げていきます。1つのテーマを異なる視点から読み解く**分野横断的な捉え方**は、「森林概論 I・II」という科目の大きな特徴です。



**1つのテーマを
異なる視点から読み解く**

森林基礎実習

学科の**6つのキーワード（テーマ）**に関わる**入門的な実習・実験**をグループに分かれて受講します。自分の足で現場へ行き「実物を自分の目で確かめること」「実物を知ること」が森林科学の勉強のはじまりです。「**フィールドから**」そして「**体験から**」学ぶ機会がこの実習です。

実習では、**神奈川・東京の身近なフィールド**や**キャンパスに隣接する演習林**に行き、樹木やきのこをじっくり観察したり、施設で専門家の解説を聞きながら実物を見たり、実験室で樹木の成分を抽出する化学実験などを行います。実習を通じて**新しい視点**が生まれ、**専門知識や技術**が身に付きます。学んだことを自分で整理し、体系づけてレポートにまとめます。また、**グループでの実習**を通して友人と協力したり、交流を深めます。



実践森林学

森林・林業・木材産業の関連業務に従事している方を講師としてお招きし、仕事内容や関連する森林の最新の情報について講義してもらいます。学科の先生自身が講師となる場合もあります。各回の講師は、森林系の公務員、調査やコンサルタント、木材流通、住宅、林産化学、教育、造園、森林管理等を扱う企業や財団、NPO等の法人など様々です。社会で活躍している卒業生（旧学科）が講師を担当する回もあります。本講義を通じて、**森林科学に関わる実践と応用の世界**を学ぶとともに、**社会における森林科学の役割・位置づけ**を学び、**進路決定に役立てて**もらいます。

生態

森林エコシステム分野

教員：安部 哲人



上村 真由子



身近なくらしとの関わり



世界自然遺産・小笠原

生物多様性と生態系の保全

...森林では、さまざまな生物が関わり合いながら暮らしており大きな生態系を形成しています

生態系サービスの提供

...生物を介して水や養分が循環し、地球温暖化も抑止します

人々の心を潤す

...都市近郊では生物とのふれあいが心を豊かにしています



生物の呼吸を測定する

本物の森を通じて学ぶこと



『教科書には書かれていない現象が、森にはたくさんある』

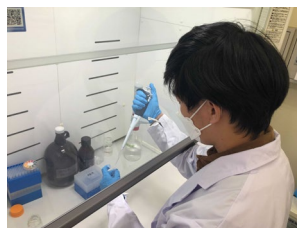
- ・野外で多様な動植物を見て特徴を覚え、種の同定能力を身につけます
- ・動植物の関わり合いを観察して、新たな関係を発見します
- ・森の動態を計測し、効果的な保全対策を考えます

【特に関係する科目】

- ・森林生態学
- ・森林植物学
- ・森林生物多様性論
- ・森林育成学
- ・森林生態学実習
- ・森林生物多様性実習
- ・森林育成学実習

【主な研究テーマ】

- ・小笠原諸島における送粉系攪乱が固有植物の進化に及ぼす影響
- ・日本大学水上演習林の分解過程と物質循環
- ・首都圏における外来種の影響とその駆除効果
- ・火山噴火後の植生と生物多様性の回復過程
- ・森林生態系復元のための広葉樹造林技術の開発
- ・絶滅危惧植物の個体群動態と繁殖成功度の評価
- ・日本大学藤沢演習林のグリーンインフラとしての価値評価 など



DNAを抽出する



分解速度を調べる



樹木の年輪を数える

SDGsへの貢献

- ・地域の樹木や森林の健康を維持します
- ・森林を利用した質の高い教育を実践します
- ・動植物の相互作用を解明し、森林生態系のバランスを整えます



就職・資格（予定）

【就職】

- ・林業・木材・住宅関連の企業
- ・生態学関係の研究技術職
- ・造園、緑化、環境調査に関わる各業種
- ・森林インストラクター、ネイチャーガイド
- ・公務員（林業職） など

【資格（受験科目の一部免除）】

- ・ビオトープ管理士
- ※指定の講義・実習科目を履修することで、試験科目の一部を免除される可能性があります（申請予定）

微生物

森林エコシステム分野

教員：太田 祐子



松倉 君予



身近なくらしとの関わり



湘南キャンパスに発生したアミガサタケ
構内でも様々なきのこを観察できます

公園や学校のサクラなど、街路樹も病気になる！？

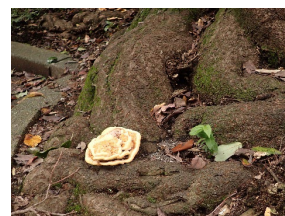
...樹木が病気で弱ると、倒木などの危険につながります。原因を把握して対策を行うことで、被害拡大の防止を目指します。

食用きのこや薬の原料など人間生活での利用

...洗剤や染料など、意外な資源としても微生物の力を活用しています。

小さいけれど、森林生態系や生物多様性を支える基盤的存在

...動植物との相互作用や環境中の物質循環との関わりも重要です。



樹木の根際に発生する硬いきのこは、
病気のサインである可能性も

本物の森を通じて学ぶこと

『自分の目や手を動かし、微生物の多様な種類と働きを体験的に学ぶ』



- ・ 野外で微生物やその痕跡を見つけ、観察する技術を身につけます
- ・ 採取した試料から微生物を分離培養し、種や生育特性を調べます
- ・ 樹木の健康状態を診断し、病気の症状や病原体を特定する技術を身につけます



【特に関係する科目】

- ・ 森林微生物学 ・きのこ学
- ・ 森林微生物学実習
- ・ 森林微生物学実験
- ・ 森林病理学
- ・ 樹木・木材保存学
- ・ 樹木医概論



キャンパス内の樹木を観察して
病害の症状やリスクを調べる実習



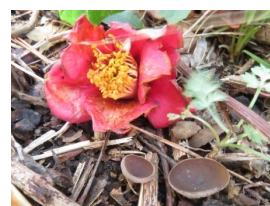
樹木の葉に生息する微生物を
分離培養している様子



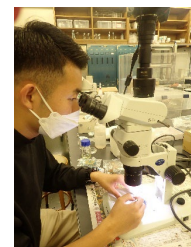
病原菌の感染拡大を防ぐため
の薬剤試験

【主な研究テーマ】

- ・ 日本大学藤沢演習林の野生きのこ相調査
- ・ 小笠原諸島における南根腐病の拡大要因の解明
- ・ 群馬県藤岡市桜山公園の'冬桜'増生症状の原因探索
- ・ 木質残渣中に生存するナラタケ、ナラタケモドキの薬剤防除
- ・ 湘南海岸の流木の分解に関わる菌類群集の特徴
- ・ バラやツバキなどの花に生息する病原菌と内生菌の関係
- ・ 大気環境の回復に伴う地衣類の分布の変化 など



ツバキの花に病気を生じる
ツバキキンカクチャワタケ



顕微鏡で微小な
形を観察

SDGsへの貢献

- ・ 街なかの樹木や森林の健康を維持します
- ・ 食品や薬など、くらしの資源となる微生物の多様性を守ります
- ・ 動植物や環境との相互作用を解明し、森林生態系のバランスを整えます



就職・資格（予定）

【就職】

- ・ きのこ生産関係の企業
- ・ 微生物操作を用いる研究技術職
- ・ 造園、緑化、環境調査に関わる各業種
- ・ 公務員（林業職） ・ 樹木医 など

【資格】

- ・ 樹木医補
- ※指定の講義・実習科目を履修する必要があります

森林環境

森林サービス分野

教員：瀧澤 英紀



小坂 泉



身近なくらしとの関わり



研究室で実施中の水質分析

水質の浄化

...雨水が森林の土壌を通過することによって、水質が中和されてミネラルが増え、おいしい水が作られます。

気温上昇の抑制

...蒸散により気温の上昇を抑え、クールアイランドを形成します。

土砂災害の防止

...樹木の根が基岩と土層を連結して土砂崩壊の防止に貢献します。



藤沢演習林に生育するブナの蒸散・光合成速度の測定

本物の森を通じて学ぶこと

『講義で得られる知識と現地観測を通じて、森林・水・土の相互作用の解明を目指す』

- ・演習林の溪流において採水したサンプルを分析します
- ・演習林で計測しているCO₂吸収・放出データを収集し、解析します
- ・森林がもつ環境保全機能を評価する技術を身につけます



水上演習林の実習所



水上演習林高山から望む

【特に関係する科目】

- ・森林気象学
- ・森林基礎環境学
- ・森林環境修復学
- ・森林基礎工学
- ・森林環境保全学
- ・森林災害論
- ・森林気象学演習
- ・森林環境保全学演習



冬季と夏季の水上演習林内の三つ又沢流域 (上段) と積雪と渓流水のサンプリングの状況 (下段)



水上演習林 (標高: 985 m) に建設された気象観測塔 (左側) とその先端で計測しているCO₂吸収・放出の観測状況 (右側)

【主な研究テーマ】

- ・山地森林流域源頭部における湧水の水質特性 (水上演習林)
- ・ブナが優占する冷温帯落葉広葉樹林におけるCO₂吸収・放出に関する研究 (水上演習林)
- ・谷戸地形谷底部溪畔林における水質形成に関する研究 (藤沢演習林)
- ・太平洋側の温暖な低地に生育するブナの光合成速度および蒸散速度の測定 (藤沢演習林) など

SDGsへの貢献

- ・森林の水質浄化機能を評価します
- ・森林の炭素固定機能を評価します
- ・森林・水・土の相互作用を解明し、森林の環境保全機能を評価します



就職・資格 (予定)

【就職】

- ・水環境、大気環境等の保全に関わる企業
- ・山地災害、風水害の調査に関わる企業
- ・斜面緑化、災害復旧に関わる業種
- ・公務員 (林業職) など

【資格】

- ・測量士補
 - ・自然再生士補
- ※指定の講義・実習科目を履修する必要があります

共生

森林サービス分野

教員：吉村 充則



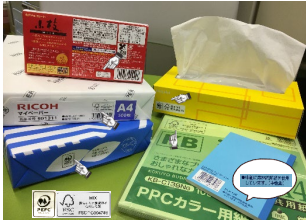
杉浦 克明



園原 和夏



身近なくらしとの関わり



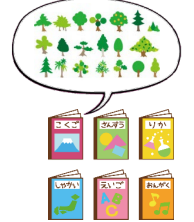
▲身の回りにある木材・紙製品に付いている認証ラベル

身近な製品の森林認証ラベルと持続可能な森林管理

...気づいてた？ 持続可能な管理が行われている森林由来の木材や紙製品には、認証ラベルが付いています。コピー用紙、ノート、紙バック、ティッシュ、箱etc.

小学校・中学校の教科書には様々な樹木が登場

...理科だけでなく！ 国語、社会科、生活科... ほぼ全般の科目にわたり、教科書の中には多くの樹木の名前や人と森林の関わりが書かれています。学校教育の中で森林や樹木について知ることは、その後の森林への考え方にどのように関係するのでしょうか。



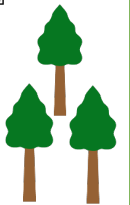
▲教科書に登場する樹種。小学校の「国語」だけでも約100種が登場

本物の森を通じて学ぶこと



『木・森・人と関わる 情報を読む・作る 課題や可能性を見つける』

- ・木を見て、森を見て、人も見よう！ 森林について、詳細に見る視点と俯瞰的に捉える視点の両方を身に付けます。さらに、森林の所有者、管理者、利用者など、さまざまな関係者の話を聞くことで、立場による考え方の違いを知ります。
- ・実際に木や森を調査・計測することで、森林の調査の目的と手法について学び、それらをどのように読み解くのかを理解します。
- ・森林の現場、森林に関わる人について知ることで、そこにある課題や可能性を見出し、自分なりの解決案や新しい企画を考えます。



【特に関係する科目】

- ・森林管理学
- ・森林政策学
- ・森林環境教育論
- ・森林ビジネス論
- ・森林測量学
- ・森林測量学実習
- ・森林計測学
- ・森林計測学実習
- ・森林空間情報学
- ・森林空間情報学実習



▲小学生への森林環境教育



▲樹木の計測



▲森林を空から計測
(上：空中写真の立体視、下：ドローンと3Dモデル)

【主な研究テーマ】

- ・市民団体による森林整備と里山保全に関する研究
- ・地理情報システム（GIS）による森林の解析と計画
- ・新しい技術を活用した森林計測に関する研究
- ・持続可能な森林資源からの生産物の認証研究
- ・環境に配慮した森林管理に関する研究
- ・森林環境教育に関連する研究

SDGsへの貢献

- ・森林環境教育を通じて森林の重要性を伝えます
- ・持続可能な森林管理や適切な森林整備を行うことで、森林を健全に保ち、豊かな水を育み、生物多様性を維持し、森林による炭素吸収量や炭素蓄積量を確保します
- ・森林認証制度を通じて、持続可能な管理を行う事業者を審査・認証するとともに、そうした森林由来の生産物を消費者に提供する機会を作ります
- ・森林に関わる多様な関係者が協力・連携して、森林の課題に取り組んだり、保全を行う仕組みを作っていきます



就職・資格（予定）

【就職】

- ・公務員（林業職）
- ・森林管理を行う会社（社有林管理、公有林委託等）
- ・測量会社、環境調査・コンサルタント会社
- ・森林環境教育・自然教育に関わる仕事（インタープリター等）
- ・公園管理を行う企業や財団法人など

【資格】

- ・測量士補、森林情報士2級
- ※指定の講義・実習科目を履修する必要があります

バイオマス

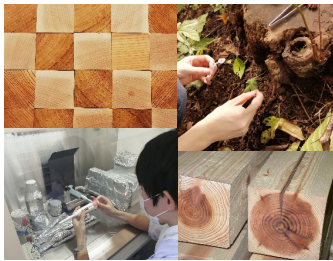
教員：木口 実



毛利 嘉一



身近なくらしとの関わり



私たちは「森林バイオマスを使って生きています」
 ...普段生活する世界には、バイオマス素材が幅広く使われています
 マイクロプラスチック問題や環境問題を森林バイオマスから考えます
 バイオエコノミーの世界に直結する重要な資源
 ...石油由来製品に取って代わる新たな素材・材料として、
 森林バイオマス由来の製品が必要とされています

本物の森を通じて学ぶこと

【バイオマスを学ぶための4つの研究対象】

1) 樹木の生長方式を研究

- 樹木の組織培養
- 細胞生物学
- 顕微鏡観察 etc.

樹木組織/細胞生物学

2) 木材の細胞壁構造の解析

- ヘミセルロース (20-35%)
- 木材の細胞壁科学
- 木材の熱処理

細胞壁科学/化学分析

3) 森林を分解する微生物の探索

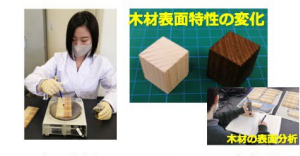
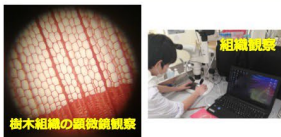
- リグニン
- 木材腐朽菌、微生物
- 酵素反応 etc.

微生物学/森林成分学

4) 森林資源の高機能化

- 木材の化学着色
- 耐候性機能の付与

木質材料科学/森林成分学



『実験科学を通じて、森から生み出される可能性を探索する』

【特に関係する科目】

- 森林基礎成分学
- 森林バイオマス生産学
- 森林資源成分学
- バイオマス資源利用学
- 森林資源成分学実験
- バイオマス利用学実験

【主な研究テーマ】

- 木材腐朽菌による成分利用の手法を探索する：「微生物×森林成分×有効利用」
- 樹木の成長を顕微鏡を使って明らかにする：「樹木培養×環境応答×顕微鏡」
- 森林に存在するリグニンを分解する有用微生物の探索：「リグニン×微生物×有用成分」
- 森林バイオマスから機能性材料を開発：「森林資源×環境×有用成分」

SDGsへの貢献

- 樹木や森林を基盤とした新たな技術を開発します
- 森林バイオマスを使って、再生産可能なエネルギーを作ります



就職・資格（予定）

【就職】

- 木材を中心とした大手建材メーカー
化学成分分析を用いる研究技術職
- 製紙メーカー（日本製紙、大王製紙など）
- 公務員（林業職） など

【資格（受験資格）】

- 甲種危険物取扱者

エコマテリアル

教員：堀江 亨



倉田 洋平



身近なくらしとの関わり



森林からの恵みを活かした持続可能な家づくり

...木造住宅は森林が蓄積した炭素を持ち続けているので、都市の「第二の森林」と呼ばれ、地球温暖化を防いでいます



古民家に学ぶ木材を活かしたインテリア

...長寿命で日本の気候風土に適した古民家は、私たちの身近な家づくりのお手本です
文化財、楽器、おもちゃ、えんぴつ



...身近にありすぎて意識しないけれど、色々な物は木からできています

仏像はなんの木でできているのだろう？木製楽器は使い込むほどに音色が良くなる？



木製文化財の一例
(春日大社能面)

本物の森を通じて学ぶこと

『本物の森の良さは、木材と木の住まいに受け継がれている！』

- ・ 地球環境にやさしい古民家のつくりを建物の実測を通じて体験的に学びます
- ・ 古民家の家づくりの知恵を建築設計に取り入れ、より良い居住空間を創出します
- ・ 実際の材に手をふれ質感を感じ、においを嗅ぎ、五感を駆使して差を感じます
- ・ いろいろな実験機械を使い、木の材料としての魅力を知ります



【特に関係する科目】

- ・ 木造住宅論
- ・ インテリアプランニング概論
- ・ 木材構造利用学
- ・ 森林基礎材料学
- ・ 森林資源材料学
- ・ 森林資源材料学実験
- ・ 木材計測学実験



木を使ったインテリアデザイン



古民家の骨組模型をつくって学びます



木材曲げ試験の様子
(木材計測学実験で実施予定)

【主な研究テーマ】

- ・ 気候風土に基づいた日本の木造住宅の地域性と変遷過程
- ・ 古民家の再生および利活用
- ・ 骨組から見る木造住宅の知恵
- ・ 分光分析による能面の非破壊樹種診断
- ・ 音響特性の数値化に関わる木材の動粘弾性係数算出手法の確立
- ・ えんぴつに使用する材を適切な硬さに加工成型する技術の開発 など



樹種を非破壊で測定できるか実験中
(研究テーマ)

SDGsへの貢献

- ・ 持続可能な家づくりに貢献します
- ・ 古民家の再生や活用による木材を活用した循環型の資源利用を学びます
- ・ 身近なモノに興味を持つことから、森林環境を学ぶきっかけづくりをします



就職・資格 (予定)

【就職】

- ・ 素材メーカー関係の技術開発職
- ・ 住宅・不動産などの住宅関連企業
- ・ 造園、緑化、環境調査に関わる各業種
- ・ 公務員 (林業職) など

【資格 (関連する民間資格)】

- ・ インテリアコーディネーター

森林学科の科目一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通科目	森林概論Ⅰ* 森林概論Ⅱ 実践森林学 森林基礎実習 森林フィールド実習		森林特別演習Ⅰ 森林特別演習Ⅱ	森林特別演習Ⅲ 森林特別演習Ⅳ 森林学研究Ⅰ 森林学研究Ⅱ 森林科学英語
森林エコシステム分野 生態 微生物	森林植物学 森林生態学 森林微生物学	森林育成学 森林土壌学 森林動物学 森林昆虫学 森林生態学実習 森林微生物学実習	森林病理学 森林生物多様性論 きのこ学 森林育成学実習 森林生物多様性実習 森林微生物学実習	樹木・木材保存学 樹木医概論
森林サービス分野 森林環境 共生	森林基礎環境学 森林管理学	森林気象学 森林環境修復学 森林基礎工学 森林政策学 森林計測学 森林環境教育論 森林バイオマス生産学 森林機械学 森林測量学 森林計測学実習 森林測量学実習	森林環境保全学 森林災害論 森林アメニティ論 森林ツーリズム論 森林ビジネス論 森林空間情報学 森林気象学演習 森林空間情報学実習 森林環境保全学演習	
森林バイオマス分野 バイオマス エコマテリアル	森林基礎材料学 森林基礎成分学	木造住宅論 森林資源材料科学 森林資源成分学 バイオマス資源利用学 森林資源材料学実験 森林資源成分学実験	インテリアプランニング概論 木材構造利用学 バイオマス資源利用学実験 木材計測学実験	

*太字は必修科目

在校生からのメッセージ！ “高校生に伝えたい、森林学科の良いところ”



IT化が進んでいる今だからこそ、森林は大事にされる。どんな時代になっても森林は重要。その森林を1から学ぶことはすごく楽しい！

演習林が大学に隣接しているのは日大だけ。座学とフィールドワークがセットで1日のうちに行えるのが良いところ。



自然がもっと好きになる。自然の恵みを身近に感じられるようになる。教員のサポートが手厚いので、やる気次第では自分の興味を広げるいろいろな機会を得られる（他大学・研究所との繋がりなど）

これからの未来にとっても役立つことがたくさん学べるし、自然が好きなら内容もとても面白いと思う。



森林ガチ勢と出会える。



森林学科は理系ではありますが、文系で上がってきた人も多く在籍していてとても楽しい学科です！『森』という大きな存在に対して、多角的な視点で学ぶことができるので新たな発見がたくさんできると思います。

森林や環境問題解決などに携わりたい人や自然が好きなお人に向いている。



今まで勉強してこなかった、木材や森林に対しての意識が変わる。日本の木材をうまく活用できるようにしよう。



森林は多様なものとながるとも興味深い分野です。生物多様性、気候、樹木、昆虫、建築、食品など、ぜひいろんな角度から森林と向き合ってみてほしいです。きっと素敵な出会いがあると思います。

1年生の時間割の例

【前期】4月～7月

■森林専門科目（太字は必修）
■教養科目（必修） ■教養科目（選択）

	月	火	水	木	金
1				教養科目	森林基礎実習
2	森林概論Ⅱ	英語Ⅰ	スポーツ実技Ⅰ	森林概論Ⅰ	
3	教養科目	森林管理学	教養科目	英語Ⅱ	
4	教養科目	教養科目	教養科目		
5			実践森林学		

詳しい内容は2ページで紹介！

夏季休暇中（8月）：森林フィールド実習（選択）

【後期】9月～1月

	月	火	水	木	金
1			森林基礎材料学		
2	森林生態学	英語Ⅰ	スポーツ実技Ⅱ	森林微生物学	
3	教養科目	教養科目	森林植物学	英語Ⅱ	教養科目
4		森林基礎成分学	教養科目	教養科目	教養科目
5				森林基礎環境学	

藤沢演習林紹介

藤沢演習林MAP

実習・演習

森林基礎実習

キノコやカビの観察
谷戸の水の採取と分析
土壌中のCO₂濃度の測定
チェーンソー演習



▲チェーンソーで倒木処理の演習

卒業研究

ナラ枯れの現地調査
& ドローン空撮調査

演習林内の毎木調査

スギの病気の調査

キノコの発生の調査

渓流水の水質の
モニタリング調査



▲珍しい変形菌 "アオウツゴホコリ"



※演習林に入る場合は、事前に申請が必要です

免許・資格一覧(現在申請中)

取得できる資格・免許

高等学校教諭1種免許(理科、農業)
中学校教諭1種免許(理科)
測量士補
樹木医補
森林情報士(2級)
自然再生士補



任用資格

(卒業後の実務経験により取得可)

学芸員
環境衛生指導員



受験資格

造園技能士(2級)
甲種危険物取扱者
造園施工管理技士(2級)



森林を学んだ人材は社会から求められています

- ・森林生態系や自然保護を対象とする職業
- ・森林を保全・活用する職業
- ・森林バイオマスを都市の中で活かす職業

造園/管理/コンサル

・アジア航測
・国土緑化
・西武造園
・日比谷花壇



教育/サービス

・林野庁、県庁
・中学(高校)教育機関
・自然教育センター
・東京水道



メーカー/エネルギー

・住友林業
・積水ハウス
・大建工業
・大王製紙
・J-POWERハイテック



IT・情報処理, 運輸・倉庫, 金融など幅広い就職も。
さらに、公務員、大学院の進学も選択肢のひとつです。

演習林紹介



八雲演習林・ 長万部演習林

(北海道)
温帯と亜寒帯の樹種からなり、ヤチダモ、ハルニシ、ブナ、ミズナラ、シナノキ、カンバ、ナナカマドなどの天然広葉樹が生育しています。

八雲演習林は約2400haと山手線内側の半分に相当する広さです。良好な天然林が広がる他に、長万部演習林も含めてトドマツ人工林があります。これら広大な演習林は北方の森林生態系の観察、カラマツ人工林施業や林業経営などの教育、野生動物の調査・研究等に最適な場所となっています。



水上演習林

(群馬県)
冷温帯に位置する面積約150haの演習林で、ブナ、ミズナラ、カエデ、シデ、カンバなどを主体とした60~70年生の二次林で構成されています。

林内では、研究として降雪・雨量・風力観測や動物の定点観測などが行われています。また、冬季演習林実習、森林資源科学実習、森林生物多様性実習等の実習ならびに生態学、植物学、環境学、微生物学の調査・研究等で通年利用されています。



藤沢演習林

(神奈川県)
湘南キャンパスと隣接した約5haの平地林で、クヌギコナラ、シラカシ、アラカシなどの広葉樹で構成されています。また、スギ、ヒノキ、サワラの針葉樹が小規模に点在しています。

学部キャンパスと隣接しているため、森林学科の教育・研究だけでなく、他学科の調査・研究にも利用されています。またキャンパスの北側600mに樹木見本園があります。



君津演習林

(千葉県)



下ノ原地区(約10ha)と小坂沢地区(約22ha)に分かれています。下ノ原地区は約半分がスギ・ヒノキの人工造林です。また、コナラ・クヌギのシイタケ原木林があり、その他は天然林はカシ類を主とする照葉樹林です。小坂沢地区では一部にスギ・ヒノキの人工林があります。天然林はカシ・ナラなどの広葉樹で構成され、地形は尾根や谷が多く、尾根筋にはモミがみられます。

学科イベントやキャンパスライフを随時更新中
最新情報！

学部HP



学科HP



Instagram

